

第5回PDA 首都圏公立高校即興型英語ディベート交流大会 2018

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

開催日時：2018年11月18日(日) 12:00-17:30

会場：東京都立日比谷高等学校

参加校：10校(浦和高校、浦和一女高校、県立船橋高校、三田高校、湘南高校、千葉高校、都立西高校、日比谷高校、柏陽高校、八王子東高校)

参加者：生徒70名、教員29名

スタッフ：PDAスタッフ、東京大学、慶應大学、名古屋大学

主催：一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会 (PDA)

助成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

開会式では、全国高等学校校長会顧問・PDAアドバイザー宮本久也先生(八王子東高校 校長)より、「他の学校の生徒とのディベートは普段より緊張するかもしれませんが、モチベーションをあげて頑張ってください。そして、みんなで交流するというのも交流大会の大事な目的の一つですので、他の学校の生徒とも積極的に話をしてください。今日のこの数時間でみなさんがどういう風になっていくのかを楽しみにしています。」とエールが送られました。

次に、PDA代表理事である中川智皓(大阪府立大学工学研究科准教授)より挨拶と学校紹介があり、各校生徒が起立・一礼をし、交流に向けた挨拶となりました。VUCA (Volatility 変動性, Uncertainty 不確実性, Complexity 複雑性, Ambiguity 曖昧性) な時代に生きる中で、即興型英語ディベートを通して、英語だけでなく、社会的背景に敏感になり、どのような価値観で幸せに生きられる社会を作るのか、など創造性が重要になることが話されました。その後ルールの復習、POIの確認を行いました。



全国高等学校校長会 顧問 宮本久也先生



PDA代表理事 中川智皓

第1ラウンドのお題は「***Ambulance services should be charged.*** (救急車の利用を有料化すべきである。)」でした。第1ラウンドからとても熱いディベートが繰り広げられました。準備時間中は、他校の生徒と対戦するということもあり、いつも以上に緊張した空気の中どんなポイントをたてるかという相談がチームごとに繰り広げられました。ラウンドが始まると相手の話によく耳を傾けながら、有力化した際の効果はどうか、金銭的に料金を支払うのが難しい人はどうするのかなどの点に関してとても深い分析を提示し合いました。



堂々と POI



検討を称えて握手



相手チームと交流①

続く第2ラウンドのお題は、「*It is better to study abroad more than one year during high school days than after entering university in Japan.* (1年以上留学するなら、大学入学後よりも、高校在学中にしたほうがよい。)」でした。留学の目的は一体何なのか、留年することのダメージはいかほどかなどについて活発な議論が交わされました。また、第1ラウンドよりも積極的に POI で質疑応答をする姿が見られました。ラウンドが終わると、対戦した他校の生徒と意見を確かめたり、これまでの留学経験や大学での留学計画などについて語り合ったりなど、交流を深めることができました。



県立船橋 vs 県立千葉



都立日比谷 vs 都立三田



県立浦和 vs 都立八王子東



湘南 vs 都立西



フィードバック中



相手チームと交流②



検討を称えて握手②

いよいよ最後の第3ラウンドとなりました。論題は「**Japan should accept more foreign workers.** (日本はもっと外国人労働者を受け入れるべきだ。)」です。最後のラウンドということでどの高校も、より気合を入れて準備に臨みました。ジャッジの先生から受けたアドバイスを活かそうと、相手の話を予想したり、具体例を考えたりしました。ラウンドでは、労働力不足の解消に外国人労働者が必要なのか、受け入れることによる問題は何かなどの議論が展開されました。第3ラウンドが終わると、PDA リサーチングアシスタントより、ジャッジレクチャーが行われました。どのように議論を整理するのか、効果的なメモのとり方などに関して解説が行われました。



三田 vs 日比谷



柏陽 vs 千葉



ジャッジレクチャー

そしてエキシビションディベーターに推薦された6名によるエキシビションディベートが始まりました。論題は「**It is better to have a two-dimensional boyfriend/girlfriend than having a three-dimensional one.** (彼氏彼女をつくるなら、二次元よりも二次元がよい。)」です。今日初めて会った他校の生徒とチームワークを発揮することができました。二次元世界の特徴を捉えた議論や、三次元世界、つまり現実社会を維持するためには何が必要かといった議論が活発に交わされました。オーディエンスによる投票では差がつかないほど甲乙つけがたい接戦となりました。



【表彰】

〈エキシビジョンディベータ賞〉

- PM ———さん (日比谷)
- LO ———さん (千葉)
- MG ———さん (都立西)
- MO ———さん (浦和)
- LOR ———さん (浦和一女)
- PMR ———さん (三田)



エキシビジョンディベート Government(左) Opposition(右)

〈チーム賞〉

- 1st 三田高校 (3 wins)
- 2nd 柏陽高校 (3 wins)
- 3rd 湘南高校 (2 wins)
- 4th 浦和一女 (2 win)
- 5th 日比谷 A (2 win)



1位 三田高校

〈ベストディベータ賞〉

- (日比谷 A)
- (千葉)
- (三田)
- (日比谷 B)
- (日比谷 B)
- (柏陽)
- (柏陽)
- (都立西)
- (千葉)
- (湘南)
- (湘南)
- (県立船橋)
- (浦和一女)
- (浦和一女)
- (浦和)



2位 柏陽高校



3位 湘南高校



ベストディベータ賞

〈POI 賞〉

- (日比谷 B)
- (都立西)
- (日比谷 A)
- (日比谷 A)
- (柏陽)
- (千葉)
- (湘南)
- (三田)
- (三田)
- (県立船橋)
- (浦和一女)
- (浦和一女)
- (浦和一女)
- (浦和一女)
- (浦和)
- (浦和)



ベスト POI 賞

最後に浦和一女校長 高田先生より、「言いたいことがあるが、言えないもどかしさを感じることもあったと思いますが、それを感じる時が、成長のときです。これからも英語力を磨いてほしい。また、クリティカルシンキングも同様に大事です。目にする報道などもそれが本当に事実かどうかを考え、日々過ごしてほしい。」とこれからの活動や英語学習に対して激励のお言葉をいただきました。



全員で集合写真

生徒の声（アンケートより抜粋）

- ・論理と相手の主張を明確化できるようにしたい。（浦和）
- ・相手チームの戦略や話す技術を学べた。良い議論ができたときは楽しかった。日比谷もディベート練習します！来年に乞うご期待！！（日比谷）
- ・とにかく楽しかったです。セミナーで学んだことがしっかり活かした上、チームでしっかりと論を組み立てるチームワークも身につけられました。また他校の生徒ともこの会を通して繋がることのできたので本当に良い経験となりました。最後の相手が優勝した三田高校だったのですが自分たちの通用する点、改善点がしっかり整理でき、今後につながるものになりました。しっかりディベート活動に取り組み、来年は絶対優勝したです！（日比谷）
- ・難しいと感じましたが、どうすれば相手を説得できるかなど、より深く知ることができました。（浦和一女）
- ・初めてのディベート大会で自分の意見がジャッジに伝わったのが嬉しかったです。（浦和一女）
- ・言いたいことを自由に話せないもどかしさや、スピーチを組み立てる難しさを実感しました。課題がたくさん見つかってよかったです。（千葉）
- ・ディベートを通して他の高校の様子を垣間見ることができた。他校の生徒と会話することができたし、それによって毎日の勉強・生活にもモチベーションが生まれた。（千葉）
- ・普段の授業でやっている英語では不十分だということを体験し、悔しい思いもあったけれど、強い高校たちのディベートの展開の仕方が充実していて実りのあるものだった。（八王子東）
- ・始めてみると自然に英語が出てきて熱中することができた。頭をたくさん使えて楽しかった。（八王子東）
- ・自分の学んだ英語を使う機会がたくさんあって楽しかった。ハイレベルだったけど、自分の力が試せてよかった。（都立西）
- ・いろいろな人の意見が聞けて、自分の改善点も見つかり、成長できた気がした。ディベート楽しかったのでこれからも続けたいです。（都立西）
- ・他校の優秀な方のディベートのやり方を身近でみることもできたので、とても充実した1日になった。（三田）
- ・去年以上に自分を改善し、今後もどのように論理的に話し、まとめていけるか学びとても良い経験でした。（三田）
- ・明確なアドバイスをいただけたとともに、柔らかな論題でのディベートが楽しかった。（柏葉）
- ・日頃の成果を活かしながらも、協力して行うことができたのがよかった。モチベーションを高めることにも繋がった。（柏葉）
- ・とても楽しかったです。試合をやって見てわかった自分の欠点や弱みがわかったので、それを改善して次に活かしたいです。他の高校のすごく上手な人のディベートが見れて、とても参考になったので、少しでも真似できると良いなと思いました。（湘南）
- ・ディベートを聞き取る能力が前より上がって嬉しかったです。自分のディベートはあまりうまくできなかったのですが、改善点を見つけて次に繋げることができるようになりたいです。（湘南）